

島原警察署協議会第2回会議議事概要

日 時	令和5年4月24日 月曜日 曇天 自 13時30分 至 15時25分
場 所	島原警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 岩村会長 安居院委員 大原委員 片山委員 隈部委員 橋本委員 永代委員</p> <p>2 警察署 久田署長 竹田副署長 錢坪警務課長 開生活安全課長 松尾交通課長 松浦警備課長</p> <p>3 書 記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の提出意見に対する進捗状況について 署長から、前回会議の提出意見である「街頭活動の強化による犯罪被害抑止対策の推進」「各種訓練による犯罪被害抑止対策の推進」に対する推進状況について次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 街頭活動の強化による犯罪被害抑止対策の推進</p> <p>ア 年金支給日におけるキャンペーンの実施 年金支給日に併せ、イオン島原駐車場及び店内において、高齢者に対する声掛けやニセ電話詐欺の注意喚起を内容としたチラシやグッズの配布を行い、ニセ電話詐欺の被害防止を呼び掛けるキャンペーンを実施した。</p> <p>イ 大型店舗・コンビニエンスストア等における警戒活動の実施 (ア) 管内の大型店舗・コンビニエンスストアの警戒活動を実施、実施に当たっては効果的な場所・時間を選定した上で、制服・パトカーの姿を目立たせる、いわゆる「見せる警戒」を積極的に行った。</p> <p>(イ) 少年へのたばこ・酒類の提供防止のため、コンビニエンスストア従業員に対して防犯指導を実施した。</p> <p>(ウ) 自転車盗防止対策として、島原駅横駐輪場において制服警察官と生活安全課員が合同で無施錠自転車の確認を行い、自転車利用者に対し鍵掛けの徹底など防犯指導を実施した。</p> <p>(2) 各種訓練による犯罪被害抑止対策の推進</p> <p>ア 「110番の日」キャンペーンにおける防犯訓練の実施 本年1月10日の「110番の日」に安徳保育園において110番の適正な利用を呼びかけるキャンペーン及び不審者対応訓練を実施した。 不審者対応訓練では、警察官がふんする不審者を発見した職員が人数や体格・服装・負傷者の有無を把握した上で携帯電話を使用して通報を行った。</p> <p>イ 小学校における不審者対応訓練</p>

会議の状況

本年1月17日、島原市立第一小学校において、凶器を所持した不審者が大声を出しながら教室に侵入したとの想定で児童、職員を対象として訓練を実施した。

ウ ニセ電話詐欺被害防止訓練

本年2月22日と3月8日の両日、高齢者を対象とした防犯講話において参加者から被害者役を募り、警察官が犯人役となり架空請求詐欺を想定したニセ電話詐欺の手口を体験させ、詐欺の犯人が使うだましの文言や対応要領について講話を実施した。

エ その他

本年2月2日に島原市高齢者等見守りネットワーク協議会などと協力し、島原市立第二小学校において、職員・児童らがはいかいする認知症を有する高齢者を発見した想定でロールプレイング方式による訓練を実施した。

2 令和5年1月から3月までの業務重点推進結果について
署長から次のとおり説明があった。

- (1) 魅力ある警察の情報発信の推進
- (2) 安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進

ア 犯罪の認知状況（令和5年3月末現在）

イ ニセ電話詐欺被害防止

- (ア) 年金支給日におけるキャンペーンの実施
- (イ) コンビニエンスストアに対する声掛け依頼
- (ウ) 高齢者世帯に対する広報の実施
- (エ) ニセ電話詐欺被害未然防止功労者に対する感謝状の贈呈
- (オ) FAXネットワークを活用した広報活動
- (カ) メディアを活用した広報活動

ウ 子供の非行、犯罪被害防止

- (ア) 保育園、小学校、高校における防犯講話
- (イ) メディアを活用した広報活動

- (3) 悪質・重要犯罪の徹底検挙
- (4) 暴力団の壊滅と薬物・銃器犯罪の根絶
- (5) 交通事故抑止と飲酒運転根絶

ア 令和5年1月から3月末までの交通事故発生状況

イ 交通事故に直結する交通違反の取締り

ウ 高齢者に対する啓発活動

- (ア) 高齢者サロンにおける講話
- (イ) 高齢者宅訪問活動
- (ウ) 地元ケーブルテレビ、FMラジオによる広報
- (エ) 飲酒運転対策

(6) 各種警備事象への的確な対応

- (ア) G7サミット警備に向けた各種対策の推進
- (イ) 大規模自然災害等緊急事態への的確な対処

3 令和5年4月から6月までの業務重点推進計画について
署長から、次のとおり説明があった。

- (1) 警察官採用募集活動の推進
 - (2) 安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- ア ニセ電話詐欺被害防止

<p>会議の状況</p>	<p>イ 子供の非行防止 (3) 街頭犯罪の検挙活動推進 (4) 詐欺事件の捜査強化 (5) 新学期・新生活における交通事故抑止と高齢者の交通事故防止対策 (6) 各種警備事象への的確な対応 ア G7サミット警備に向けた各種対策の推進 イ 梅雨時期に備えた各種体制の確立</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 ニセ電話詐欺を始めとした各種犯罪被害抑止対策の推進 島原警察署管内ではニセ電話詐欺被害の認知はないものの、予兆電話と思われる不審電話の相談が増加しているとのことであるので、ニセ電話詐欺被害防止を含めて各種犯罪の抑止を推進してもらいたい。</p> <p>2 各種災害に向けた警備対策の推進 島原市民については普賢岳災害を経験していることもあり防災意識は高いが、昨年雲仙市でも崖崩れにより犠牲者も出ていることから、自然災害はいつ、どこで発生するか予測が困難であることを踏まえ多角的な災害警備対策を推進してもらいたい。</p>